



▲7月29日に上田市で開催された「長野県消防技術大会」ラッパ吹奏の部において圧倒的強さで優勝。平成元年から続く「強さ」という伝統を引き継いでの10連覇。



▲今年の県大会は4年に1度の全国大会への出場のかかる年。須坂市の大会、須高の協会大会を危なく制覇し、激戦の県大会でも堂々の5位入賞。

さくら：消防団のシンボルマークは桜の花をモデルにしています



2012 10
(平成24年)

須坂市消防団広報紙

安全安心のための活動に感謝とお願い



須坂市区長会長
山岸 久一

消防団の皆様には安全安心のため、「防災・防火」に多大の活躍を頂き、地域住民が

安心して生活できる環境を創造していただいていることに厚く御礼申し上げます。この度は須坂市消防団のラッパ隊が県大会で出場10連覇の偉業を達成されたこと、誠におめでとうございます。全国でもトップの技量とのこと市民の誇りでもあります。消防団への新規入団者の確保が困難を極めているとお聞きします。市民の皆様には消防団活動を理解し、ご協力

消防団とは

消防団は、本業を持ちながら「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛とボランティア精神に基づいた消防士に基き組織された市町村の消防機関の一つです。

消防団員は、消防・防災に関する知識や技術を習得し、火災発生時における消火活動、地震や風水害などの大規模災害発生時における救助・救出活動、警戒監視、避難誘導、災害防ぎ活動などに従事し、昼夜を問わず地域住民の生命や財産を守るために活動しています。災害時以外には、訓練や災害を未然に防止するため火災予防、防火指導、特別警戒などを行っています。

消防団は地域防災の柱として、重要な役割を担っており、「大切な家族や地域を守りたい」という思いで活動している人々の集まりです。

須坂市消防団長
依田 浩明

須坂市消防団管轄区域 第1分団 1部 穀町、上町 2部 坂田町、南原町 第2分団 1部 本上町、上中町、中町、常盤町 2部 屋部町、小山町、北原町 第3分団 1部 横町、東横町、立町 2部 南横町、北横町、馬場町、西町、須坂ハイランド町、田の神町 3部 八幡町、境沢町 第4分団 1部 春木町、新町、太子町、相森町 2部 高橋町、大谷町、本郷町

各分団の活動紹介

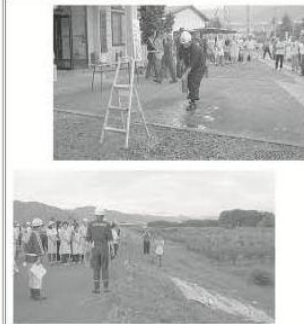
第五分団



須坂市の北部、小布施町に接する豊洲地域を管轄としているのが、私たち第五分団です。千曲川、八木沢川、松川と3本もの主要な川に囲まれ、昔から水災害に悩まされてきた地域であり、昨今の異常気象ともいえる豪雨等の情報に常に的確に対応することを求められています。その為、当分団においては、ラッパ手も含めてできるだけ多くの団員が小型可搬ポンプを扱え、水害発生時に迅速に排水作業が行える事に注力し、自然水利を使った連結送水訓練等を行っております。水害時は多くの人手が必要になります。地域の安心、安全を守るために、地域の方々のご協力、そして団員確保についてのご理解をよろしく願います。

第5分団長 久保田健太郎

第六分団



私たち第六分団は、一部(高梨町・五閑町)、二部(塩川町)、三部(沼田町)、四部(八重森町)、五部(村山町)で編成されています。千曲川に隣接している当分団は、過去に水害を受けた経緯があり、村山町では毎年、海の日に消防署、区民、消防団が連携して防災訓練を行っています。団員は「自分たちのまちは自分たちで守る」という思いを持って、消防団活動を行っています。現在、女性消防団員の重要性が注目されています。男女問わず団員を募集していますので、是非、地域の防災リーダーとして「あなたの力」を貸してください。

第6分団長 池森隆英



須坂市消防本部発足50周年記念事業
消防団音楽隊

第28回 定期演奏会

と き 11月11日(日)
と ころ メセナホール
開 演 午後5時(4時開場)
チャリティー



【演奏曲目】

- ・『コンサートマーチ「アルセナール」』 ・オーメンズ・オブ・ラブ ・風が吹いている
- ・喜歌劇「メリー・ウィドウ」より ヴィリアの歌 ・アフリカン・シンフォニー ・バックドラフト ほか

♪ 須坂市消防団ラッパ隊の県大会優勝記念演奏もご期待ください ♪



ホルン
成田 衣里
(田の神)

編集後記

編集委員長(分団長会長)
丸山理樹(第二分団長)

「選ばれし者の恍惚と不安二つ我にあり」という言葉があります。誰かによって選ばれた存在であるということは、恍惚となるほど喜ばしいことでもありながら、本当に自分で良かったのかという不安に苛まれるものなのだという意味です。

県大会に出場した仲間達は、伝統という重圧に押し潰されそうになりながらも必死に立ち向かって栄冠を勝ち取りました。

【編集委員】

第1分団 副団長 波田 敏
第2分団 副団長 中田 大
第3分団 副団長 久保田 健太郎
第4分団 副団長 山崎 理
第5分団 副団長 木下 久
第6分団 副団長 土田 久
第7分団 副団長 小川 久
第8分団 副団長 大塚 久
第9分団 副団長 小島 久
第10分団 副団長 大塚 久



▲ポンプ操法優勝 第8分団

須坂市消防団 消防技術大会 (6月10日)			
ラッパ吹奏大会結果		ポンプ操法大会結果	
1位	11分団	1位	8分団
2位	1分団	2位	7分団
3位	8分団	3位	4分団
4位	4分団	4位	9分団
5位	7分団	5位	11分団
6位	3分団	6位	10分団
7位	2分団	7位	2分団
8位	9分団	8位	6分団
9位	5分団	9位	5分団
10位	10分団	10位	1分団
11位	6分団	11位	3分団

須高消防協会 消防技術大会 (6月24日)			
ラッパ吹奏大会結果		ポンプ操法大会結果	
1位	須坂市 (8分団)	1位	須坂市 (8分団)
2位	高山村	2位	高山村 (4分団)
3位	小布施町	3位	小布施町 (1分団2部)



▲ラッパ吹奏優勝 第11分団



▲「女性ポンプ操法」今年の市の大会では音楽隊員から有志が募って軽可搬ポンプによる女性ポンプ操法を披露しました。

消防技術大会

須坂市消防団 ☆ 団員募集中

【対 象】 18歳以上の市内在住、または市内に勤務している方。男女は問いません。

ここ近年、日本各地で地震や台風、豪雨からの水害など天災が頻繁に起こりやすいと思いませんか？
須坂市にお住まいの皆様も、いつ災害に巻き込まれてもおかしくない状況だと考えています。
家族、近所の方々、自分の住む地域を災害から守りたいという気持ちは誰にでもあるものだと思います。
今、そんなあなたを須坂市消防団では求めています。
今年からは特に女性団員募集に力を入れています。地域の住民への細やかな心遣いや、子どもや高齢者の方からの親しみやすさなど、男性のみでは不足しがちな分野では女性の力は必要不可欠です。
自分の子どもも世代が、今後「安心・安全に暮らせる須坂市」をめざして、共に「消防団」という仲間になって地域を守りましょう。
もちろん、火災・風水害・土砂災害また、人命捜索等で主力になるのは男性団員です。あなたのその気持を消防団では最も大切にしています。年代も職種も違う新しい仲間を地元で作ってはみませんか？

問合せ 須坂市消防本部総務課 (☎026-245-4100)
e-mail: s-shobo@city.suzaka.nagano.jp
※お知り合いの消防団員に気軽に声をかけていただいても大丈夫です。



▲ゴムボート 千曲川沿いを管内とする5、6、7分団の水防倉庫に各1台ずつ配備されました。また、9月18日には井上地蔵堂調整池でボートの確認も含めた訓練を、5、6、7分団合同で行いました。



▲デジタルトランシーバー 各分団に1台、団本部に5台、各種戦車に1台計33台配備されました。



▲充電機、投光器、携帯缶、コードリール 各分団に1セットずつ配備され、夜の災害時の対応にも安全に活動できるようになりました。

「7月に新しく
支給された配備品」

須坂市消防団管轄区域 第7分団 7部 二睦町 第8分団 1部 下八町 2部 上八町 3部 野辺町、望岳台 4部 村石町、明徳町 第9分団 1部 仁礼町(仙仁、瀬之脇、宇原、西原、浅間家、福沢)、峰の原 2部 仁礼町(常盤、中村、新田) 3部 仁礼町(関谷、栃倉) 第10分団 1部 亀倉町、夏端町 2部 米子町 3部 塩野町 第11分団 1部 大日向町、豊丘町 2部 豊丘上町



地域とのつながり

ま消日泉泉感の途をはり方11山いで下で加で森十に 体た規が
し防頃見のしむ中と閉全向人頂の裡に区し対役三登十驗が律「息
た団のと高「事猪り買ら体にを上第す配切「策員日つし「でんが
の練報急のく家がいにい索隔ら分うし団い部しや不十とあるで
力「が斜か規族らひ難登し良北団にて員距のてつ明一とあるで
の規途面い律と進とこつた側11提「を離打参となに書るか故
結律中であも遭んりて「配「人案口10のち加地つ前まに接どい
集にで第立遇でが急置北をし1m尾合し元「前まに接どい
だよ入4て派すく前でか斜し郷連「う間根わ「の件に接どい
とるつ分須だれ後あな面明側れ息「隔をせ公共で田「接どい
思市た団坂ともたのつも覚「坂子作位所に会生す「田「接どい
い全「が温痛ひ「問たてあ山に田の戦に々参堂の「山「てつる



消防団員の素晴らし

の敬達 在た自の日率中 心
とでにそな時分大々たで普よ消
思きとんのなが切のしまは段り防
いるつなは助き活て近感何お団
ま父て主と無けを動出所じ気力の
す親も人思く改のてでにな申付
と頼のいてとて切く事い生あ
しり姿まはつ感き主がで活け日
てにはすな立し人つがてすの
映「ら場「し消をた「い「活
つ「り「に「消をた「い「活
て「ど「いな「し防見時「い「活
い尊も存「つ「て「た「動 齋藤 綾子さん



消防団の大切さ

しに得 りた 変 は出火で消気分は雪の間の的るいさ
いいした仕合よ一娘だ「な来事そ防なが市か訓中なるこ
つとな地事い「け達今いてをそ国く多民き練のボと中て
も思が減しもやどと「日といお「員喜いでな「警ンがでい
あいらとなでつ消見「も思るこの火のらとはど冬積づ沢「た
いま今のがきで防送「消いとの力し思知消場た点山一だ
がと後つらたたや防「防まず元のりいら防のた検あ市く
な「のなしかて際「なす「暮しいまれ団消き「り民姿
頑が消ねらて「てら気活たすての火「火まのを
張り防「地「だ「もすを動し「活技防す私見
つ「活「域良「言「過「つがた普な動付術連「はつ
て大動「のか「言「過「つがた普な動付術連「はつ
は切で知「大「で「つは何部容の会会期期じて



▲「茨城県阿見町女性消防団」女性消防団員の活動が活発な茨城県阿見町消防団と交流し意見交換等を行いました。(4月14日)



▲「山林防制訓練」仁礼の諏訪神社跡地に山林での火災を想定した訓練を実施(4月22日)



▲「ラッパパレード」春の特別火災予防運動にあわせ6分団管内にて実施しました。(4月22日)



▲「茨城県阿見町女性消防団」消防団員研修で阿見町との交流会の際、女性消防団員による「幼児や高齢者向けの防火教室」を実施していただきました。



▲「幹部研修会」森上小学校グラウンドでこなわれ、規律訓練等を行いました(5月13日)

須坂市消防団女性消防団員の活動について

- ・応急手当の技術の取得
- ・予防広報
(防火診断、火災予防啓発活動、保育園、幼稚園、小学校等の防火教室の実施等)
- ・災害時での後方支援
- ・各種消防訓練(規律訓練等)



▲「須坂市総合防災訓練」東中学校にて開催され、須坂市消防団として参加しました。(8月26日)



▲「水防工法実技講習会」千曲川河川グラウンドにて土のう積みやロープワークを学びました。(5月27日)

須坂市消防団管轄区域 第5分団 1部 高畑町、旭ヶ丘町、北旭ヶ丘町、松川町、光ヶ丘ニュータウン 2部 南小河原町、小河原町、新田町 3部 小島町、豊島町 4部 相之島町、北相之島町 第6分団 1部 高梨町、五閑町 2部 塩川町 3部 沼日町 4部 八重森町 5部 村山町 第7分団 1部 井上町 2部 福島町 3部 中島町 4部 九反田町 5部 幸高町 6部 米持町